

最先端押出CAEセミナー(2011年2月21日(月)) 終了しました

当セミナーは、お蔭様をもちまして盛況のうちに終了いたしました。当日、お忙しい中、ご参加賜りました皆様、ご協力頂きました方々に厚く御礼申し上げます。HASL社にとりまして、当セミナーは会社設立後、初めてのイベントでしたが、予想以上に多くのお客様にお集まりいただき、大変嬉しく感じております。今後も、ご参加いただける皆様のご期待に添えるようなセミナーを企画／運営していく所存でございますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご来日いただきましたMcMaster大学のJohn Vlachopoulos先生とは、セミナー終了後、箱根にて楽しい一時を過ごしました。以下にセミナーでご講演いただきました方々とセミナーの様子、John Vlachopoulos先生とのスナップショットを掲載させていただきます。

セミナーでの配布資料などをご希望の方にはお送りさせていただきますので、お問合せの欄よりご請求ください。住所をお忘れなく。

開催状況

John Vlachopoulos 教授





辰巳昌典取締役



(Since 2010/10~)

融化領域、深融体輸送領域、先端
解析に対応 (Integrated simulation)

を効率的にモデリングする専用フ
機能を有する専用ポストプロセッ
system)

漏洩流れの全てを考慮可能な一般
採用 (Robust to use & High accuracy)

より、複雑なスクリュモデリングに
実現 (High Performance Computation)



2011/02/21

会場風景



箱根1



箱根2



開催概要

日時	2011年2月21日(月) 13:00~18:00 懇親会(~19:30)
会場	中野サンプラザ 研修室8
主催	株式会社HASL, Polydynamics inc. 共催
日時	2011年2月21日(月) 13:00~18:00 懇親会(~19:30)
定員	45名(満員御礼)
費用	無償

スケジュール

13:00~13:20	主催者挨拶	HASL社代表 谷藤眞一郎 Polydynamics inc. Japan 代表 中村健
13:20~14:50	“TECHNOLOGICAL ADVANCES IN POLYMER EXTRUSION AND THE ROLE OF CAE”(通訳付)	Polydynamics inc. McMaster University, Prof. John Vlachopoulos
15:00~15:50	成形加工のマルチスケールシミュレーション	京都大学化学研究所 増淵雄一准教授
15:50~16:40	押出成形CAEを活用した押出成形装置の開発	プラスチック工学研究所 取締役 辰巳昌典様
16:40~18:00	PolyDynamics/HASL最新製品のご紹介とシステムデモンストレーション	HASL社代表 谷藤眞一郎
18:00~19:30	懇親会	